

Voice-actor Talk Show

人気声優が気になる日本のアニメキャラ!?

本誌記者が、6月24日(金曜日)に行なわれた人気声優の「Voice-actor Talk Show」に潜入取材!日本のアニメ作品の英語版や、日本で人気の作品で声優を務めている4名が、最近の出演作品の話や次回作の紹介などのトークを繰り広げました。



ゲスト

Sean Schemmel

代表作

ドラゴン
ボールZ
孫悟空役



Christopher Sabat

代表作

ドラゴン
ボールZ
ベジータ役



Jeremy Shade

代表作

アドベン
チャータイム
フィン役



Troy Baker

代表作

NARUTO
ヤマト役、
BATMAN
ジョーカー役



来場者の質問に面白おかしく答える彼らに、本誌記者も会場の参加者と共にゲスト4名にパースエクスプレスらしく『日本』にちなんだ質問をしてみました。

本誌:「こんにちは!4人にお聞きしますが、その前にTroyさん、Seanさん、そしてChristopher。皆さんは日本のとっても有名な作品の声優さんとして活躍されていますね。そしてJeremyさん、「アドベンチャータイム」は日本でも人気のあるアニメなんですよ!」

Jeremyさん:「えっ?そうなの!それは知らなかったよ。嬉しいね、ありがとう」

本誌:「では、お聞きします。次に日本のアニメの声優をやるとしたら、どのキャラクターに挑戦したいですか?」



Seanさん:「日本のマンガかあ…。そうだね、僕は“ワンパンマン”がやりたいね。ワンパンチで敵をどんどん倒すヒーロー、凄くクールじゃない!?機会があったらやってみたいね」

Christopher:「みんな知ってるかな…。僕は“どーもくん”っていう日本のぬいぐるみのキャラクターをやってみたいと思うんだ」



Jeremyさん:「僕は、やっぱりピカチュウがやりたいかな!可愛いもんね。“ピーカ!ピカチュウッ!”って」

Troyさん:「数年前に日本に行った時に、新宿、あれ渋谷だけな?あっ、違う、お台場に行ったんだ。東京ジョイポリスの近くにね。ジョイポリスに、“ONE PIECE”のテーマエリアがあったんだ。それで、ジョイポリスに向かう朝早い時間の電車内で、ルフィ(“ONE PIECE”の主人公)の声を聞いたんだ。ポーっとしていたところで、“アアアアアアアアア!”って言うルフィの雄叫びが聞こえて、ビックリしたよ。その衝撃が今でも忘れられなくて、僕はいつかルフィの声がやりたいんだ。ただ、アニメ本編じゃなくて、電車のあの車内アナウンスがいいな。毎回毎回、アニメ本編であの雄叫びを出していたら疲れちゃうだろ!」



<本誌記者編集後記>

4名の回答に会場は大盛り上がり。特にTroyさんの“ONE PIECE”の話は、会場の参加者の笑いが止まらなかったほど。その後も参加者からの質問に楽しそうに返答する4名。時折、日本の話や日本のマンガの話もしていたのが印象的でした。彼らの口から出てくる日本の作品に対して、来場者の反応も大きく、日本のマンガやアニメ作品がいかに世界で広く知られているのかを改めて肌で感じ取ることができました。